

平成24年度の安堵町の予算の概要をお知らせします。

一般会計予算総額は、28億4,000万円となり、前年度より9,000万円(3.1%)の減額になりました。 新規事業として公共交通対策事業や障害者基本計画等のまちづくりや福祉に関する経費を計上しましたが、 公債費や下水道特別会計への繰出金が大幅に減少したことが、減額の要因となっております。特別会計には 、国民健康保険の経費、住宅新築資金等貸付事業の借入金の元利償還経費、公共下水道の整備経費、介護保 険給付費、後期高齢者医療保険に伴う経費を計上しています。また企業会計で運営されている水道事業会計 には、安定して上水を供給できるよう所要額を計上しています。

町民の皆さんひとりひとりがより快適に、より安心して生活できるように一般会計に 2864,000 円、特別会計に 186747 万円、企業会計に 265,110 万円を計上し、住みよいまちづくりを目指します。

安堵町のすべての予算

		平成 24 年度 予算額	平成 23 年度 予算額	増 減 額	增減率 (%)
	一般 会計	28億4,000万2千円	29 億 3,000 万円	9,000万円	3.1
特	国民健康保険	8億7,400万円	8億2,400万円	5,000万円	6.1
	住宅新築資金等貸付事業	317万2千円	365 万円	47万8千円	13.1
別	下 水 道 事 業	2億9,700万円	3億7,690万円	7,990 万円	21.2
会	介 護 保 険	5億5,600万円	5億5,060万円	540万円	0.1
計	後期高齢者医療	7,730 万円	7,150 万円	580 万円	8.1
	小 計	18億 747万2千円	18 億 2,665 万円	1,917万8千円	1.0
水 道 事 業 会 計		2億5,110万円	2億5,385万円	275 万円	1.1
	合 計	48億9,857万2千円	50億1,050万円	1億1,192万8千円	2.2

平成24年度の主な事業について

総務費

公共交通対策事業

28,020千円

住民の移動手段を確保するため、安堵町1地域公共交通会議を開催し、バス等による 公共交通を整備するとともに、運行管理する事業。

電子計算機管理運営事業

23.779千円

奈良県と県内市町村が共同で取り組んでいる情報通信基盤の運営、汎用受付システムの開発運営等情報技術による基幹業務システムのクラウド化へ向け、より一層の住民サービスの向上を目指す。

尺牛費

介護サービスや機能訓練や就労支援などのサービス事業 64,115千円 住まいの場(居宅や施設)における介護サービス、日中活動の場における機能訓練、 就労支援などのサービス

衛生費

健康増進事業(がん検診等)

9,640千円

健康増進法及びすこやか安堵21計画に基づき、健康診査、健康手帳の交付、健康 相談、健康教育等を行うとともに、訪問指導、がん検診を実施し、すべての住民が健 康で心豊かに暮らせる地域づくりを推進する。

子宮頸ガン等ワクチン接種事業

10.123千円

平成23年度の継続事業として、国際動向、疫病の重篤性等に鑑み、子宮頸ガン予防ワクチン、ピフワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を国、市町村が負担し接種の促進を行う。

農林水産業費

農道整備事業

6,911千円

窪田 (馬場塚) の登記委託や工事請負費に係る経費。

水と農地公良保住事業

16,331千円

道路拡幅(岡崎道路拡幅)により農業の近代化・機械の大型化及び生活、生産の向上を狙う。

土木費

社会資本整備事業

55,000千円

国の経済対策関連事業により、安全・安心で快適な道路空間の確保を図る保全整備 として、西名阪側道2号線の補修にこの事業を利用して本格的な補修をする。

住宅・建築物耐震改修補助事業

2.000千円

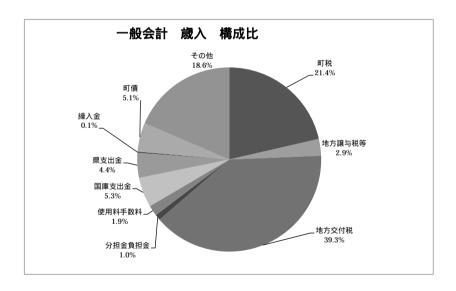
耐震改修に要する費用の助成事業として、S56以前に建築された既存木造住宅が助成対象となる。

[歳入] 平成24年度 一般会計 歳入

《歳入とは》

町の収入のことで、右のグラフのとおり歳入の占める割合が最も多いのが地方交付税です。これは所得税や消費税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。この他、住民税や固定資産税など皆さんに納めていただく町税、特定の事業に対して国や県から支出される補助金、町債などが主な財源として挙げられます。

	区分		平成24年度 当初予算額	対前年度 増減額	增減率 (%)
囲丁		税	7億2,938万円	758万円	1.0%
地	方譲与税	\	1億 37万円	708万円	6.6%
地	方 交 付	税	13億4,000万円	1	-
分	担金負担	盼	3,372万円	144万円	4.5%
使	用料手数	料	6,379万円	121万円	1.9%
国	庫支出	珘	1億7,889万円	1,557万円	8.0%
県	支 出	邰	1億5,028万円	493万円	3.2%
町		債	1億7,380万円	6,060万円	25.9%
繰	入	聁	490万円	2,820万円	85.2%
そ	の	他	6,487万円	3,373万円	108.3%
合		計	28億4,000万円	9,000万円	3.1%



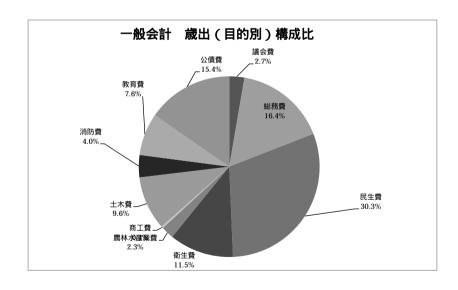
歳出 平成24年度 一般会計 歳出

《歳出とは》

歳入を無駄なく支出する計画を立てるのが歳出。歳出を目的別・性質別に分けて2つのグラフにあらわしています。普通建設事業費には土地改良事業費、地域改善対策事業費などが盛り込まれています。

【平成24年度 一般会計 歳出(目的別)】

	区分		平成24年度 当初予算額	対前年度 増減額	增減率 (%)
議	会	費	7,657万円	1,452万円	15.9%
総	務	費	4億6,306万円	3,664万円	8.6%
民衛	生	費	8億5,607万円	1,551万円	1.8%
衛	生	費	3億2,603万円	1,581万円	4.6%
農	林水産	業費	6,374万円	502万円	8.5%
商	エ	費	1.009万円	299万円	42.1%
土	木	費	2億7,261万円	4,511万円	14.2%
消	防	費	1億1,258万円	323万円	2.8%
教	育	費	2億1,380万円	844万円	4.1%
公	債	費	4億3,454万円	7,955万円	15.5%
そ	の	他	1,091万円	37万円	3.3%
合	•	計	28億4,000万円	9,000万円	3.1%



【平成24年度 一般会計 歳出(性質別)】

区分	平成24年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
人 件 費	8億3,158万円	5,983万円	7.8%
物件費	6億1,347万円	1,777万円	2.8%
維持補修費	1億 862万円	460万円	4.4%
扶 助 費	2億8,945万円	301万円	1.1%
<u>扶</u> 助費 補助費等	2億6,591万円	962万円	3.5%
公 債 費	4億3,454万円	7,955万円	15.5%
繰 出 金	2億5,061万円	5,223万円	17.2%
普通建設事業費	3,494万円	213万円	6.5%
そ の 他	1,088万円	240万円	18.1%
普通建設事業費その他合計	28億4,000万円	9,000万円	3.1%

